

水害リスクを踏まえた 学校施設の水害対策の推進

参加費 無料
※事前申込み
必要

令和5年 2月7日(火) 13:30 開会

詳細・お申込みは下記URLから！

https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/events/1409298_00002.htm



※ 事前申込み制です。セミナー前日までに、参加者には視聴用URLをメールにてお送りいたします。

※ 申込締切日時を過ぎると受付を終了しますので、予め御了承願います。

開催方法	オンライン開催 YouTubeライブ配信
申込方法	文部科学省ホームページにて申込 https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/events/1409298_00002.htm
申込締切	令和5年 1月31日(火) 12:00
対象者	地方公共団体（教育委員会、防災・河川・下水道・都市計画及び住宅・建築担当部局）、 国立大学法人及び学校法人の施設担当職員や防災担当職員、国土交通省地方整備局、 学校関係者、設計事務所、建設会社、その他流域治水関係者など
主な内容	国土交通省及び文部科学省担当者による行政説明、地方公共団体による事例紹介 ※詳細は裏面をご覧ください。



架台の設置による受変電設備への
浸水対策



止水板による受変電設備への
浸水対策



高床化による校舎への浸水対策



校庭の地下への雨水貯留槽の設置

(担当) 文部科学省 大臣官房文教施設企画・防災部 参事官 (施設防災担当) TEL:03-5253-4111 (内線 3184)

セミナーの背景・目的

学校施設は、子供たちの学習・生活の場であるとともに、災害時には地域の避難所にもなる極めて重要な施設です。

近年の激甚化、頻発化する豪雨等により、学校施設においても大きな被害が発生しているところです。令和3年度の流域治水関連法の制定等により、学校施設においても水害に対する被害低減等の取組を進めることが必要となってきました。

本セミナーでは学校施設の水害対策を推進するため、国による流域治水※や公立学校施設の水害対策の施策の説明、地方公共団体による実践事例を紹介を行います。

※気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、従来の河川整備に加え、河川流域に関わるあらゆる関係者が協働し、地域の特性に応じたハード・ソフトの両面から、流域全体で治水対策に取り組むための施策

プログラム

YouTubeライブ配信 令和5年2月7日（火）



※ プログラムの時間及び演題は、変更となる場合があります。

時間	内容
13:30-13:35	開会
13:35-14:05	行政説明：あらゆる関係者の取組による「流域治水」の推進 ～学校施設を含む公共施設の雨水貯留浸透対策など～ 永松 義敬 国土交通省水管理国土保全局治水課 流域減災推進室長
14:05-14:35	行政説明：水害リスクを踏まえた学校施設の水害対策の推進に向けて ～子供の安全確保と学校教育活動の早期再開に資する韌やかな学校施設を目指して～ 都外川 一幸 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部 参事官（施設防災担当）付 災害対策企画官
14:35-14:45	（休憩）
14:45-15:05	事例紹介： 流域治水における関係部局との連携状況及びハザードマップについて ～流域治水対策や関係部局との連携、学校施設の水害対策等～ 池田 剛 郡山市建設部 次長兼河川課長 阿蘇 慎二 郡山市教育委員会教育総務部総務課 施設管理係長
15:05-15:25	事例紹介：熊本市立学校の水害対策 ～河川事業との連携と学校施設対策～ 佐崎 正尚 熊本市教育委員会事務局教育総務部学校施設課 課長補佐
15:25	閉会